

参考資料

1. 現道（国道141号）の改良

○国道141号は、雨量通行規制区間や線形不良区間が多数存在。

○地域の課題を現道の部分的な改良により改善するためには、速度60km/hで走行可能な道路整備を想定した場合に、約50kmのうち約5割の約23km区間で改良が必要。さらに、国道141号には、急勾配区間（最大9%）など、現道の改良による対策が厳しい区間が存在。また、現道の部分改良による対策では代替路の確保にはならない。



国道141号北杜市高根町
（急カーブ 急勾配）



国道141号南牧村市場坂
（急カーブ 急勾配）



H14.7.10 台風による道路決壊
南牧村海ノ口 24時間通行止

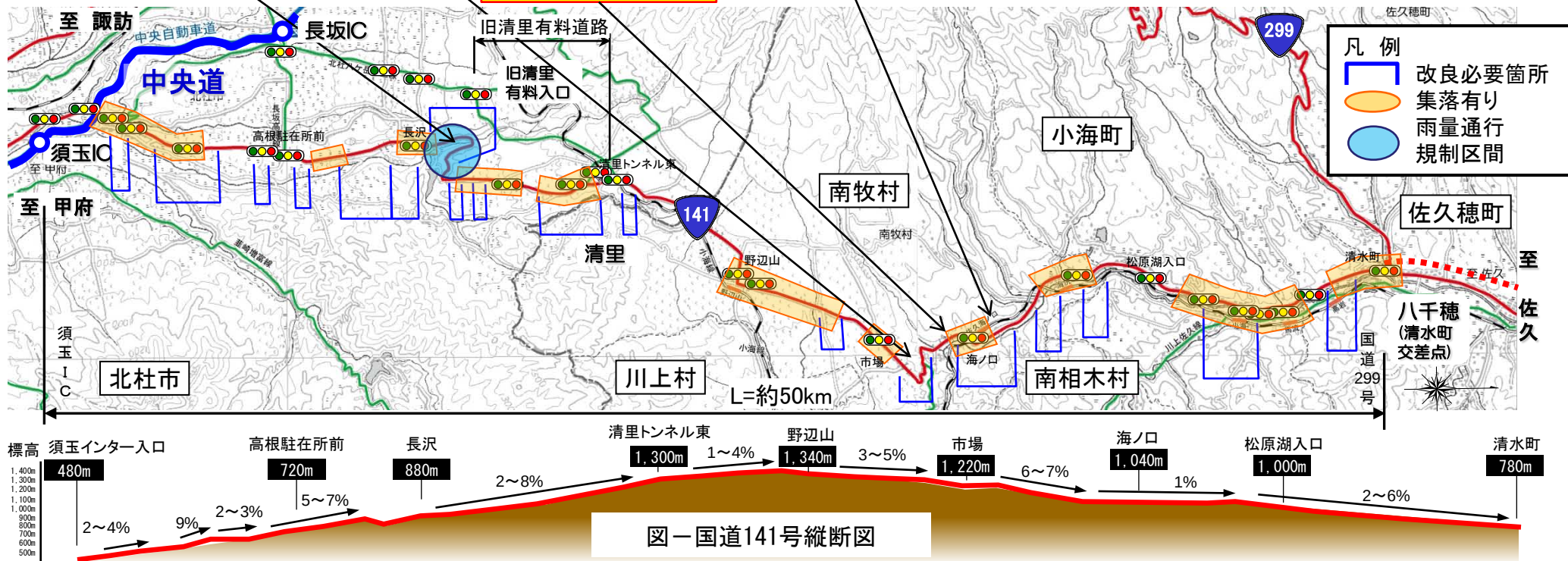


国道141号南牧村海ノ口
（幅員狭小区間）



注：場所により歩道無し

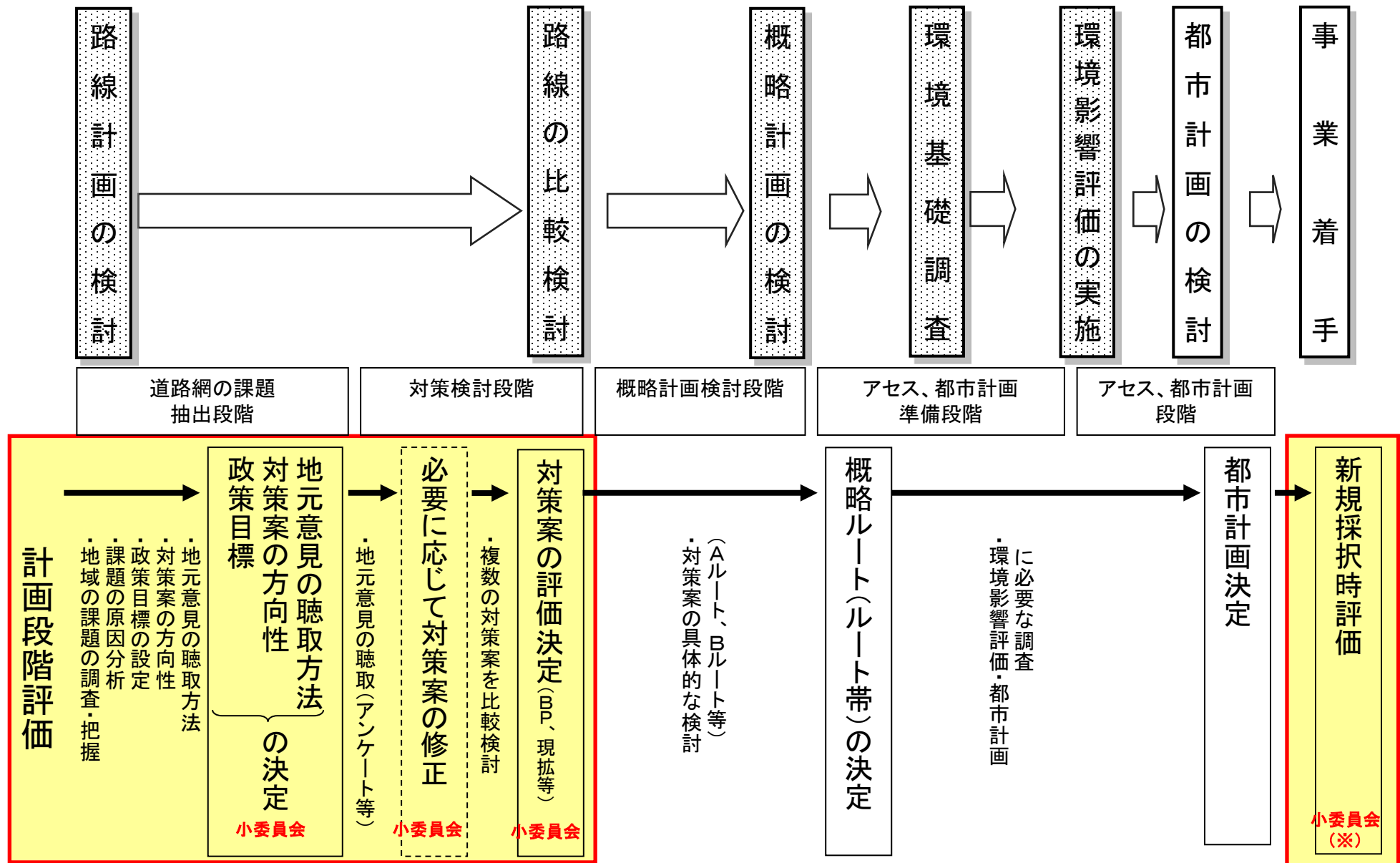
問題(改良)箇所の選定基準	
車道幅員	W<8.0m(0.75+3.25×2+0.75)
曲線半径	R<150m
縦断勾配	i>5.0%



2. 事業評価

バイパス、拡幅等のプロセス

道路調査の段階



： 本委員会で御審議して頂く事項

※: 高規格幹線道路、総事業費250億円以上の事業を除く